

笑心の郷 だより

令和3年7月号

〒707-0421
美作市川上30-1
多機能型介護ホームえーる
TEL 78-0555
多機能型介護ホームはーと
TEL 78-0558
デイサービスセンターどりーむ
TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します

どりーむ

6月の晴れた日、どりーむのミニ菜園のジャガイモ掘りをしました。「大きくなっていないかなあ」と心配しながら覆っていた黒いシートを外してみると「わあ！あるわ。」と利用者さんの声。土の中を探ってみるとコロコロ出てきました。それを拾ってカゴの中へ入れる人…チームワークもバッチリです。ベンチで休憩しお茶を飲み、屋外での楽しい時間になりました。このジャガイモを使い後日お楽しみ会でカレー作りを計画しました。利用者の皆さんはエプロン姿で下ごしらえです。「包丁を持ったり、料理するのは久しぶりじゃわあ。」「上手に皮がむけるかなあ。」と不安げな言葉が出ましたが、ピーラーで皮をむく人、玉ネギをむく人、野菜を切る人とそれぞれが出来そうな事を選ばれ、皆さん真剣な顔つきで調理されていました。そして、お肉を炒め、野菜を入れて、あとは煮えるのを待つだけです。「味は甘口と辛口どちらにしますか？」と聞くと手を挙げて皆さん「甘口。」との声が出て、思わず笑みがこぼれます。昼食時、室内はカレーの良い香りでいっぱいです。「自分達で作ったカレーは美味しいなあ。皆で食べるからもっと美味しいわあ。」と全員完食されました。



ミニ菜園では、少しずつですが、きゅうり、トマト、ピーマン等の夏野菜が穫れ始めました。利用者の皆さんもハサミを持って収穫と散歩も兼ねて楽しんでおられます。

はーとでは、毎月二回季節感のある行事を企画実施していますが、六月は少し趣きを変え利用者の皆さんと職員とが、お茶を飲みながらおしゃべりをし、まったりとした時間を過ごして頂いてはどうかと六月十九・二十五日の二日間「喫茶はーと」をオープンしました。まずは雰囲気作りから：BGMを流し、各テーブルに職員手作りの紫陽花の花を飾りました。喫茶店に行ったかのようにメニュー表をお配りし、この日の為に用意した十種類の飲み物の中から飲みたい物を注文して頂きました。皆さんメニュー表とにらめっこ。「どれがええかなあ」「あんだどれにする？」と隣の席の方と相談したり、なかなか注文が決まりませんでした。それはそれで楽しげでした。おやつは、ヨーグルトジャムマフィンと紫陽花ゼリーを職員が手作りしました。おやつは、高齢者にとって栄養や水分を補う・楽しい時間を過ごすといった役割や目的があります。はーとでも行事の際はもちろん、普段からできる限り手作りのおやつを心がけています。この日も皆さん「おいしいなあ」などと自然と会話が弾んでいました。おやつ後は、もっと職員のことを知って頂くとうと、職員に関するO×クイズをしました。「目玉焼きに何かける？」など中々にはおかしな問題もあったりして、笑い声も多く聞かれました。利用者の皆さんと職員と和気あいあいと楽しいひと時となりました。



えーるでは毎年恒例のミニ運動会を開催しました。紅組白組の二チームに分かれて利用者の皆さんだけでなく、職員もハチマキをしての力入れようです。準備体操をして、さあ最初の競技は豆つかみです。箸でお皿からお皿へ紙粘土で作った豆を移す競技です。よいスタートのかけ声と共に応援にも熱が入ります。「ガンバレ、ガンバレ」と元気な声がフロアに響き渡る中、職員も汗だくになりながらの応援です。皆さん上手に箸を使い見事に豆が移動していきます。次の競技はラップの芯に紐を巻いたりほごいたりする競技です。これは職員手作りの道具でいつものレクリエーションで練習しているので皆さん得意の競技。そしていよいよお楽しみパン食い競争です。手を使わずゆれるパンを取る姿は童心に返りとても楽しそうな笑顔をたくさん見られました。そのあとはおやつタイム。自分で取ったパンを食べて頂きました。「おいしいなあ」「おもしろかったなあ」とおしゃべりしながらのおやつは格別だったようです。最後に玉入れ競争をし、いよいよ結果発表!! 熱戦の結果は僅差で白組の勝利! 職員手作りの金メダルの授与です。大きな拍手の中皆さんの笑顔と共に運動会は終了しました。利用者の皆さんだけでなく職員もとても楽しい時間を過ごす事ができました。

えーる



今月のお食事

今回の献立は、ぼたもち、鯖の塩こうじ焼き、高野と野菜の炒め煮、なめ茸とほうれん草の和え物、フルーツです。

田植えが終わり、その後の楽しみとして皆で集まって食べたぼたもちを作りました。利用者の皆さんに少しでも四季を感じてもらえる献立を考えています。

